

## 確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【 学校評価書 】

堺市立 五箇荘中 学校  
校長 中辻 幸男

中学校区におけるめざす子ども像      個性を伸ばすとともに、自らを律し他を思いやることのできる子

令和3年度 重点目標      今までの対話的な活動をふまえ、あらゆる場面でICTの効果的な活用をすすめる      学びあい      高めあう授業      みとめあう集団作り      をめざす

<p><b>「確かな学び」の現状</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な学習習慣や基礎的な学力を身につけている生徒の割合は高いが、自ら進んで学習に取り組んだり、自分で課題を持って学習するという「主体的」な姿勢の育成が課題の一つである。</li> <li>これまでの取り組みの中で、自分の考えを書くなどの「対話的」な学習を取り入れるように努めており成果が表れているが、今年度はICTを活用するなど効果的に実践し、生徒がより深い学びができるように取り組む。</li> <li>定期テストに加えて実力テスト等の結果や日頃の学習を専門的に分析し、生徒の現状をより詳細に掌握できるように努める。</li> </ul>	<p><b>「豊かな心・健やかな体」の現状</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道徳の授業や人権教育等を日常の活動により結び付けられることをめざす。</li> <li>教科授業、学校行事、生徒会、部活動など、あらゆる教育活動の中で、生徒の自尊感情・自己肯定感を高めることがよりいっそうできるよう集団づくりをすすめる。</li> <li>「運動習慣の確立に向けた体育の授業内容の工夫」「運動部活動の運営の工夫」、「望ましい生活習慣、食習慣を確立する取組」を進め、運動に親しむ生徒が昨年度より増えるように努める。</li> </ul>
---	--

大項目	中項目	具体目標	具体的な取り組み (●重点とする取り組み)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗	達成状況 (年度末)	
								自己評価	学校関係者評価
確かな学び	授業規律と授業改善	静謐な学習環境の確立と重点目標達成の実現をめざした授業改善。	チャイム着席を行い、授業中、静謐な学習環境のもとで学びの雰囲気醸成する	学校アンケートによる肯定率 80%以上	授業観察等 学校アンケート	年度末	◎	◎	◎ ・「授業に集中して取り組んでいる」の肯定率が 89 ポイント ・「わかりやすい授業」の肯定率が 87 ポイント「質問を聞いてくれる」の肯定率が 88 ポイント ・校内授業研究を定期的実施し授業改善はすすんでいるが、相互参観による研究は、思うように進んでいない。  ・地域の声や保護者からの意見から学校は落ち着いて授業等の教育活動にしっかりと取り組んでいると思う。 ・生徒のアンケートから質問等しやすい雰囲気の中で集中して子どもが授業等に取り組んでいることがわかる。今後もよろしく願います。 ・先生方の課題については、より良い授業づくりのためによろしく願います。
			基礎的な知識・技能の定着をめざす	アンケートによる肯定率 80%以上	学校アンケート等	年度末	◎	◎	
			●校内授業研究を行うなど、教職員の積極的な相互授業参観一人 8 時間をめざす	相互参観 8 時間の職員が過半数	授業観察シート	前期・後期	○ △	○ △	
確かな学び	「主体的」・「対話的」・「深い学び」の実現をめざした取り組みを行う	授業において、必ず考えなどを書く場面を取り入れ、学習過程がわかるノートづくりに取り組む、また自主的に学習に取り組む姿勢を身につけさせる	「ノートに自分の考えをよく書いている」で肯定評価 70%以上	学校アンケート等	年度末	◎	◎	○ ・3年生のCBT調査の結果から十分達成していることがわかる。 ・外部のICT支援員からは、本校のICT活用は進んでいるとの声をいただいているが、学校アンケートの保護者の意見からは、「ICTの活用」について肯定率は54ポイントである。 ・定期テストの分析を教科会等を活用して十分できなかった面がある。  ・考えを共有する時間を授業で多くとっていると子どもから聞いています。このことが子どもの成長につながっていると思います。 ・ICTの活用については、子どもがパソコンを持ち帰ってきて親としては本人任せになってしまっています。これからは保護者の実情や子どもの状況を見ながらICTの積極的な活用をお願いします。	
		●ICTを活用するなど指導方法・教材等の工夫改善と発表、話し合い活動、グループ学習を取り入れた授業の実践を行う	「話し合う活動で自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」で肯定評価 75%以上	学校アンケート等	年度末	○	○		
		定期テスト等の分析を実施し生徒の現状をより詳細に掌握できるように努める	教科会等において適宜経年比較	実践実績	年度末	△	△		
豊かな心・健やかな体	心の教育の充実と体力の向上	道徳や人権教育を実施し、豊かな人権感覚を育てる教育を推進する。また、あらゆる教育活動の中で、生徒の自尊感情・自己肯定感を高められるよう集団づくりをすすめる。	●道徳の授業を確保し、すべての教育活動の中で豊かな人権感覚を育てる取り組みを実践する。	アンケートによる肯定率 70%以上	生徒のワークシート 学校アンケート	各学期末	◎	◎	◎ ・教職員のアンケート結果から取り組みは十分できていると評価できる。 ・学校アンケートや3年CBT調査から十分達成できたと考えられる。 ・コロナの中、工夫して学校行事を実施し、生徒は楽しく参加できている。 ・いじめのない学校づくりに今後も取り組みたい。
			教科授業・学校行事・生徒会・部活動などを通じて物事を最後までやりきる達成感・達成感が得られるようにし、自尊感情を醸成する	「じぶんにはよいところがある」で肯定評価 80%以上	学校アンケート等	年度末	◎	◎	
			●学校行事に積極的に楽しく参加できる生徒の育成 特にいじめのない学校づくりに取り組む	経年比較昨年度より向上している	学校アンケート 実践報告等	年度末	○	○	
		運動に親しむ環境を整え、体力を向上させる	部活動の充実と生徒の自主的な運営の推進に取り組む	経年比較昨年度より向上している	学校アンケート	年度末	◎	◎	◎ ・生徒は積極的に部活動に取り組んでいる。 ・コロナの中、活動に制限があり十分に取組めなかった面があるが、今後も体力向上に取り組むたい。
運動に親しむ生徒を増やし、体力の向上に取り組む	経年比較昨年度より向上している	新体力テスト	年度末	○	○				
学校独自の課題	開かれた学校	家庭・地域への積極的な情報発信と定期的なオープンスクールの実施、地域とも連携した小中一貫教育の推進	ホームページ・学校だよりなどを通して積極的に情報発信を行う	アンケートによる肯定率 80%以上	学校アンケート HP アクセス数	年度末	◎	◎	○ ・情報発信は十分できている。 ・小中連携は、今後も積極的に取組まなければならない課題として次年度取組むたい。  ・ホームページ等の情報発信が十分行われていて学校の様子がよくわかる。 ・課題については今後も取り組んでほしい。
		小中の職員の交流を深め情報交換会などを積極的に実施する	昨年度と比較し現状把握する	感想やアンケート	年度末	△	△		

<p><b>校長より (年度末)</b> 日頃の教職員の取り組みをアンケート結果からや協議員さんの評価で感じることができうれしく思います。今後も子どもたちにとってより良い学校づくりのために、子ども・保護者の皆様のご意見や地域の皆様の声を聞いて積極的に取り組みたい。</p>	<p><b>学校関係者評価から (年度末)</b> 先生方の日ごろの取り組みのおかげで五箇荘中は本当によくなったと感じています。様々な仕事で大変ですがよろしく願います。</p>
--	--